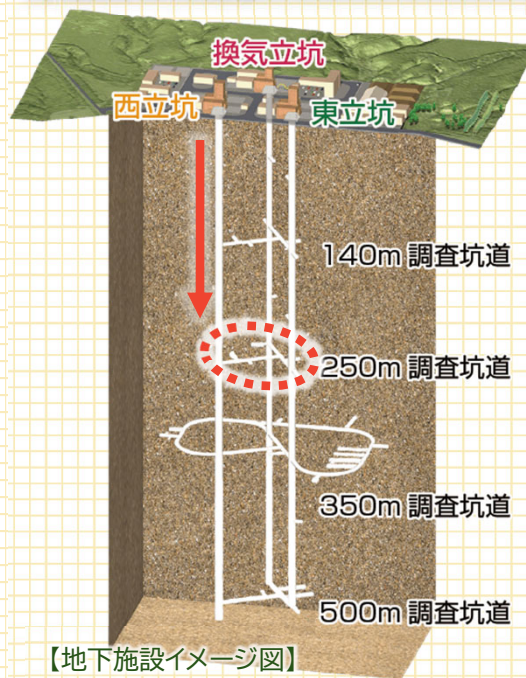
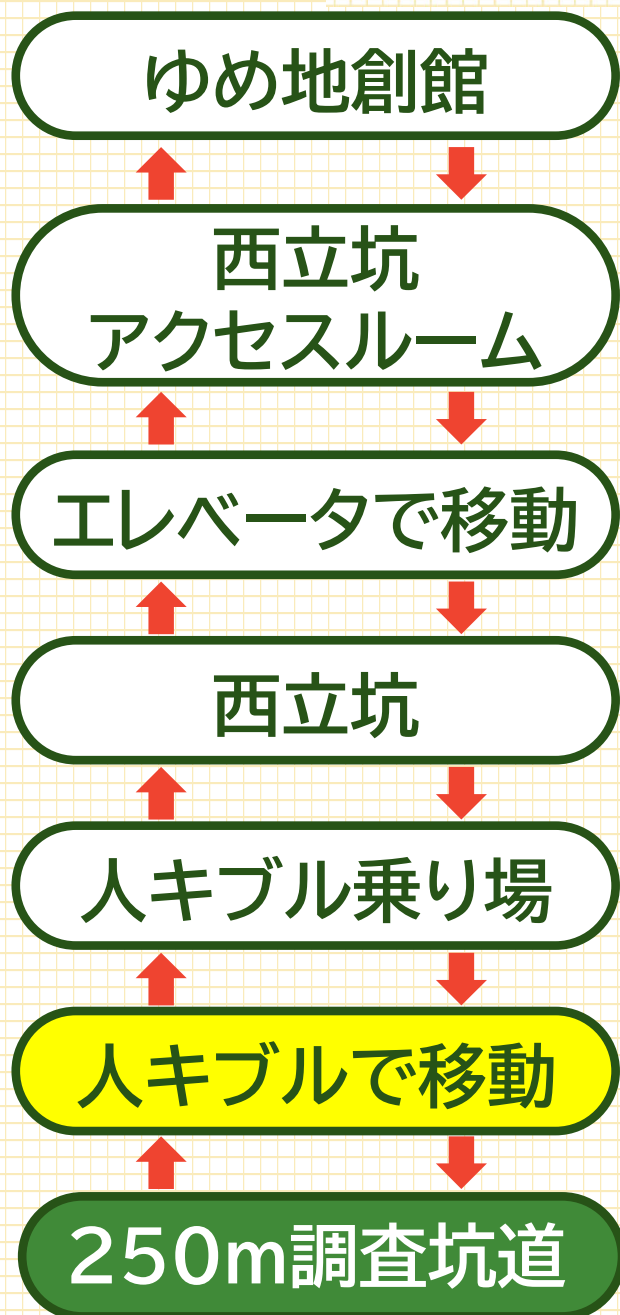


地下施設の見学について

- 本日の見学場所（250m調査坑道）
- 緊急事態が発生した場合の対応
- 注意事項





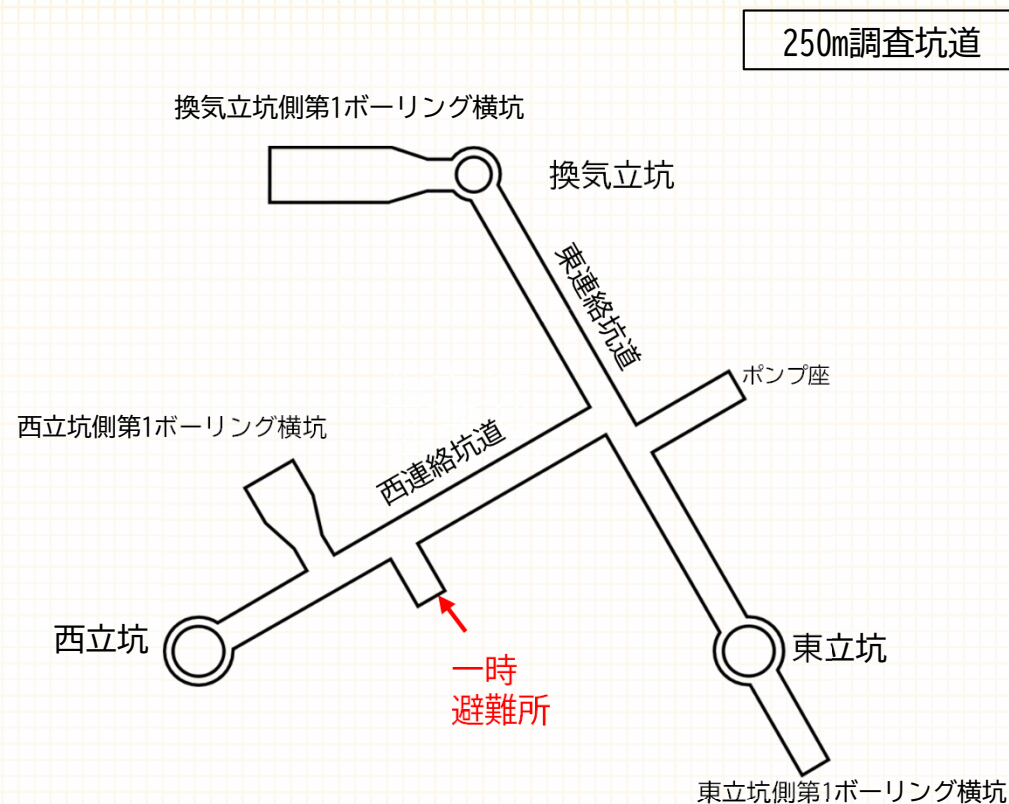
人キブル(工事用エレベーター)
定員11名で運用(案内者、操作者含む)

優先的に地上に退避していただきます。

落ち着いて案内者の指示に従って地上へ退避して下さい。
負傷者がいる場合は、最優先で避難していただきます。

すぐに退避できない場合は、

一時避難所で待機していただくこともあります。



一時避難所には、以下の設備等があります。
緊急用給気設備、避難用酸素マスク※
救急箱、担架、消火器
非常食、飲料水 など



緊急用給気設備
(地上から空気を導入できます)

※避難用酸素マスクの着用方法



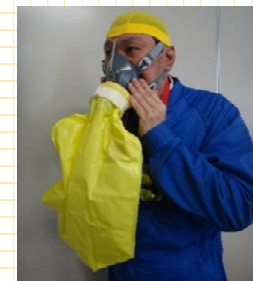
①酸素マスクを受取り、袋から取出す



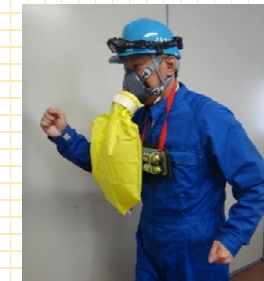
②ヒモを → の方向に引っ張る



③ヘルメットを外して装着する



④マスクを顔面に密着させる



⑤ヘルメットを着け退避する

設備・装備の使用時は案内者の指示に従ってください。

避難用酸素マスクは、以下の特徴があります。

- ① 酸素欠乏・有毒ガス・煙で使用可能
- ② 約10分使用可能
- ③ 使用中に呼気温度が熱く感じることもあるが異常ではない
- ④ 使用中は酸素マスクを外さないこと
- ⑤ 開封直後1回限り有効
- ⑥ 避難時、火に近づけないこと



メタンガス濃度対応基準

メタンガス濃度(%)	対応内容
0.25以上	火器使用作業の禁止 非防爆電動工具の使用禁止
0.5以上	パトライト点灯
1.0以上	サイレン吹鳴 退避
1.5以上	坑内電源遮断

法令:1.5%以上で退避及び火気使用禁止

- メタンガスが爆発する条件（すべて満たすこと）
- ・ 空気中のメタンガス濃度が5%～15%
 - ・ 酸素
 - ・ 火気（点火源）

 安全及び設備上の観点から、次の方はご遠慮下さい。

1. 自立歩行が困難で介助（車椅子、松葉杖、杖 等）が必要な方
2. 小学3年生以下のお子さん（保護者同伴の場合も不可）
3. お酒を飲んでいる方
4. 高所・閉所恐怖症の方



- 見学中は案内者（機構職員）の指示に従ってください。
- 落下防止の観点から、物品の持ち込みを原則禁止としています。
カメラ等（携帯電話を含む）を持ち込みたい方は事前にお申し出ください。落下防止用のストラップをお貸しします。
- 撮影禁止場所はありませんが、写真・動画撮影（配信含む）の際は、他の見学者へのご配慮をお願いします。
- 火器類（ライター、マッチなど）の持込みは厳禁です。
- 現場には階段や段差がありますので
足元や頭上には十分にご注意ください。
- 工事用エレベータ（人キブル）の中では静かにしてください。
跳ねたり揺らしたりすると、安全装置が作動して
工事用エレベータ（人キブル）が停止することがあります。



- 施設の設定備や機器に触れないでください。
- フェンスから身を乗り出したり、カメラを突き出して撮影しないでください。
- **地下施設にトイレはありません。**事前にお済ませください。
万一の場合は、一時避難所の簡易トイレをお使いいただきます。
- 地下施設で飲食はできません。
- 途中で気分が悪くなった場合は案内者にお申し出ください。



見学時の装備・服装

入坑時には、安全上の観点
および汚れ防止のため、お着
替えいただきます。

お着替えの際には係員がご
案内します。

坑内入退カード



① ヘルメット

② つなぎ服

③ 懐中電灯

④ 反射チョッキ

⑤ 手袋

⑥ 安全長靴

地下施設への入坑・退坑時には「坑内入退カード」による手続きが必要です。

入退坑管理盤



坑内入退カード



入坑・退坑の際には、坑内入退カードをカードリーダーにかざして、入坑・退坑手続きをしてください。
（詳しくは、案内者をご案内します）

それでは、皆さま、地下の世界へ！ 11



250m調査坑道